



愛知の「働き方改革」取組事例
トヨタテクニカルディベロップメント株式会社



所在地：愛知県豊田市
業種：知的財産事業、計測制御事業
社員数：男性 786名 女性 188名（R2.12月現在）

トップメッセージ・取組の目的

従業員が安心して働くことができ、成長し続けられる会社でありたいと思っています。

時間は誰にとっても「命」そのもの。会社として多様な価値観やライフスタイルを持つ従業員が、毎日、イキイキと生産性高く働けるよう、ハードとソフトの環境を整えていきます。

そして、一人ひとりがそれぞれの立場、持ち場で、「もっといい1日」を目指し、風通しの良い職場の中ですぐに実行しスピード感をもって、一層魅力ある職場に進化していくことに取り組みます。

今後も、100年に一度大変革の時代を生き抜くため、全社一丸となり『働き方改革』を推進していきます。

取組の概要

○ 働き方改革へのこれまでの取組

2016年	<ul style="list-style-type: none">連続年休の取得推奨（3日間連続年休）アニバーサリー年休の取得推奨（誕生日・記念日などを理由にした年休取得）ノー残業デーの設定（職場の状況に応じ、日にちを設定）社内LANの無線化、WEB会議システムの導入会議エリアの整備（大型モニターを利用した立ちミーティングスペースなど）
2017年	<ul style="list-style-type: none">コアレスフレックス勤務制度の導入（コアタイムをなくしたフレックスタイム制度）VDI（仮想デスクトップ）の導入固定電話を廃止し、各従業員へ携帯電話を支給
2018年	<ul style="list-style-type: none">電子印鑑の導入RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入
2019年	<ul style="list-style-type: none">年間残業時間における社内目標時間の設定（年540時間）朝型勤務の推奨在宅勤務制度の拡充（利用条件を緩和するとともに、育児・介護以外の事由でも制度利用できるよう変更）仕事と治療の両立支援導入
2020年	<ul style="list-style-type: none">在宅勤務制度の拡充（利用事由を問わず、全従業員が利用できる制度へ変更）

取組の概要

○ 年次有給休暇取得促進の取組

- 休むことは、心身のリフレッシュだけでなく、計画的な業務遂行にもつながると考え、「連続年休、アニバーサリー年休の取得推奨」のトップメッセージを発信。「働く時はしっかり働く。休む時はしっかり休む」風土の醸成に取り組みました。
- 2020年4月1日からの一般事業主行動計画では、年休消滅日数の減少を掲げ、労使双方より年休取得を呼び掛けるとともに、毎月展開している労務関連資料に「当年末の年休消滅日数」の項目を作り、各職場で取得フォローを支援しています。

○ 仕事と育児・介護の両立支援

<育児休業制度等の法定超え>

- 子の看護休暇
対象：小学校修了までの子
(2021年1月より小学校4学年の始期に達するまでの子から変更)
- 育児のための短時間勤務制度
対象：小学校修了までの子
(2020年8月より小学校4学年の始期に達するまでの子から変更)

<介護休業制度等の法定超え>

- 介護休業制度
対象・回数：対象家族1人につき、通算1年間の範囲内で、回数を問わず分割取得が可能
- 介護のための短時間勤務制度
内容：通算3年間の範囲内で、回数を問わず、1日の所定労働時間を4時間から7時間の範囲内で短縮が可能

○ 在宅勤務制度

- 2014年4月から、育児・介護の短時間勤務制度を利用しているなどの条件を満たす従業員を対象にしたトライアルを開始しました。(利用者：2名程度)
- 2019年3月からは、利用条件を大幅に見直し、一時的に通勤が困難になる場合等を利用事由に追加し、制度を見直しました。(利用者：70名程度)
- 新型コロナウイルス感染拡大に際し、緊急措置として、全従業員のノートパソコンを準備し、在宅勤務ができるよう準備しました。そして2020年10月からは、育児・介護等に限らず、全従業員が利用できるよう制度を見直しました。

○ 健康経営の推進

- 「コミュニケーション、生産性、健康をオフィス全体で体感できるように」をコンセプトにオフィスを改修。従業員の自発的な健康維持増進活動に対する積極的な支援のため、高さが調整できるデスクの導入、バランスボールでの会議参加を認めるなど、組織的な健康づくりを推進しています。
- 定期的な健康調査、必要に応じ産業医面談を実施しています。在宅勤務により出てきた健康面の懸念(腰痛等)に対しては、腰の負担を軽減する効果のある椅子の貸出等を行っています。

現状とこれまでの取組の効果

○ 時間外労働時間の状況

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
月平均残業時間	22.0時間	21.7時間	20.4時間	20.2時間

○ 年次有給休暇取得状況

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
平均取得日数	18.46日	18.30日	18.13日	17.46日
平均取得率	93.2%	92.5%	91.6%	88.4%

○ 育児・介護休業取得状況

<育 児> ※男性育休期間は1～2カ月程

2019年度：7名（男性：2名、女性：5名）

2018年度：9名（男性：3名、女性：6名）

<介 護>

2019年度：1名

2018年度：1名